

◆ 2019年度活動報告シート ◆

団体名：三貫清水の会

22A-35

代表者：代表 安藤 勝

URL : <http://sanganshimizu.o.oo7.jp/>

1. 活動が必要とされた状況

三貫清水の斜面林では埼玉県の蝶に指定されているミドリシジミが自然発生していたが、2006年以来ミドリシジミは確認されていない。ミドリシジミはハンノキを食草としているが既存のハンノキは老木のため、繁殖するためにはハンノキの若木が必要となる。2015年11月にハンノキの若木30本を植樹し、ミドリシジミの発生のための環境を構築したが、ハンノキおよびその他の植物、昆虫の適切な生育のため環境整備を行う必要がある。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

毎月第2日曜日を活動日としているが、毎回小学生も含めて約30~40人が参加し、草刈りや清掃の作業を行っている。

3. 活動の成果

2018年12月にミドリシジミのものと思われる卵を発見し、2019年5月にはハンノキの葉を食べる幼虫の姿を確認できた。そして、ついに2019年6月には成虫を目撃し、その姿の撮影に成功した(左の写真)。目標が2020年であったため、1年早い実現である。

更に昆虫が発生する床づくり等を進め、子供も大人も楽しめる緑地となるような環境を構築してきたが、結果として蜂の巣ができるなどのマイナス面もあり、一部の近隣の方たちから苦情が出た。そのため、活動の趣旨を徹底させるため、助成により「掲示板」を購入し(右の写真)、理解を求めている。更に、樹木や草木の名前を示す「樹木札」を設置し、近くの方の憩いの場所となるように、整備を進めている。



4. 今後に残された課題

目標であるミドリシジミの発生を確認し、それが産卵したと思われる卵も確認できたが、昨年と比較すると数が少ないように思われる。発生の様子を確認し、継続に向けて環境整備を更に進めたいと考えている。